

マザサポニュース NO. 4

みなさま。いよいよ夏本番ですね！マザサポニュースを喜田ちゃんから今回より引継いだ、まさちゃん、あこちゃん、うっちゃんの3人娘？のニュース班です。よろしくお願いいたします。さて、今回は成長著しいマザサポ活動班の紹介をしていきます。どんどん新しいマザサポ仲間が増えていきますので、どなたにもわかるように、また、どなたでも入れるように、紹介文を各班のリーダー及び喜田ちゃんに書いていただきました。



マザサポ活動班紹介

- * 各班はそれぞれが集まって活動を決める
- * いつでも参加したい人は班のメンバーになれる

● 尼崎班

- 成り立ちのきっかけは「尼崎三和商店街」の中に定期的な場を設けることが出来るというお話をいただき、地元尼崎の活性化にマザサポで一役かいたいとたかちゃん(木村孝子)・せっちゃん(竹口勢津子)の尼崎小田高校出身ペアがリーダー・サブリーダーに手をあげました。現在のメンバーは13名。水曜班と土曜班で尼崎三和商店街のMIAステーションで活動します。まずは、駄菓子屋のおばちゃんのように、そこに行ったら、話しやすく相談に乗ってくれる(おばちゃん?)がいる！を目指します。
- 水曜班は8月3日から第1・3水曜の10時から16時に「あまっこ まちかど相談室」を開設し、喜田理事長の講演とマザサポの個別セッションを行います。
- 土曜班は現在、水曜日の手ごたえと他の団体との持ち時間の調整ができれば、活動内容を検討していきます。(せっちゃん)

● 阪急班

- 神戸新聞社が、ハーバーランド神戸阪急からの”子育て中の親対象の講座”の講師依頼を受けて、同社主催のカルチャー講座の「マザサポ講座」講師の喜田ちゃんに「行って下さい」という依頼が。「子育てなんでも解決室」として9月からスタートします。
- 8/19 13:30~きだちゃんのプレセミナー講演会あります。(きだちゃん)

● 幼児教室幼稚園開発班

- 「第2回ハートの会」で「幼児教室に来られるお母さんも悩みを抱えている」ということを北島が発言したのがきっかけ。具体案はまだありません。
- 色々な展開が考えられるので、アイデアを出した人がリーダーとなり、進行することになると思います。現在はそれぞれでアイデアを温めている段階。
- 協会のポストカードができれば、各幼児教室に売込んでいきたいと思えます。(ゆりちゃん)

市立、私立幼稚園、保育園管理者向け班

神戸市地域保健課の子育て支援室担当者実務研修をきだちゃんが実施したことがきっかけで 保育所長対象の研修が、この秋に、幼稚園長対象が来年2月に行われます。まずは、幼児教育の現場ではトップから・・・しずちゃん、おがちゃんという強い味方もいます。
(きだちゃん)

明石ゆうゆう塾

明石生涯学習センターが明石市内およびその周辺地域に在住、在勤、在学している人が企画、運営を行う「自主講座」「あかし市民カレッジゆうゆう塾」(あなたも講座を開いてみませんか?)を募集していました。企画型の私にひらめくものが!!「広く市民にマザサポを広めるにはゆうゆう塾に応募し講座を開こう～」そう思ったら即実行!企画書を出し応募したところ、難関を突破しめでたく採用!!

6月2・9・16日の3回連続講座を開催しました。毎回20名前後の参加者があり好評のうち終了しました。今後も果敢にアタックし講座を開催し「自立型支援方法」を広めたいと思います。ご協力いただいた方々に感謝します。そして今後ともよろしく!

(かりちゃん)

障害者支援プロジェクトチーム介護支援班

マザサポの可能性っていっぱいあるよね。と話し合っているうちに生まれた班です。愛するわが子がしょうがい。家族に介護が必要な高齢者を抱えた。こんな環境を支えている人たちの支援をしたい!これからの世の中には必要不可欠です。
(きだちゃん)

クリスタル 広報班

まずは名前の由来から・・・広報活動の第一歩に、セミナー室などが無料で借りられるクリスタルタワーのボランティアプラザにNPO法人の団体登録をしたことから、美しい?イメージ&響きの「クリスタル」を頂きました・・・

セミナー室は、キャパ74名でちょっとした講演会も可能です。無料なので、競争率は高いですが、とれればかなりお得なので、活用してください!!

その他にも、皆さんからMLで流していただいた会場情報を、一覧表にしてありますので、会場探しの時は、メールで投げかけてみてください。

そして、ハート・ヘートの会の運営もしていきます。

ポストカード・チラシについては、ゆりちゃん・くみちゃんがもうバリバリ活動されています。
(あきちゃん)

コープ班

新聞にマザサポ立ち上げの記事が載り、それに「NP 法人子育てネットワークあい」の方が即、反応!子育て広場にマザサポの依頼が。サポーターによる個別相談、グループによる談話などを通して、子育て中のママを支援していきます。秋から活動が始まります。
(きだちゃん)

三田キッズサポートプロジェクト班

三田市は、学校週5日制の実施により、休みになった土曜日に小中学生を対象とした「子供向け手作り企画」を広報紙で募集しました。応募資格は「自律した活動」ができるグループであること。わがマザーズサポートは自立した生き方を支援するプロ集団です。資格は充分クリアしています。挑戦することにしました。大勢のメンバーが自主的に集まり、「体験型ロールプレイングゲームで人の気持ちを知ろう！」の企画ができ、無事に事業認証を受けました。現在、説明会も終わり、実施日や会場設定の調整中です。順次、実施計画書、広報原稿、チラシポスターなどの作成を進めます。

ぜひ、子どもたちに感動体験を残そう！いつでもメンバー募集しています。（たかちゃん）

企業班

今春、「次世代育成支援対策推進法」が施行されました。この法律は10年間の時限立法で、大企業（従業員301人以上）に、育児休業の取得などの子育て支援のための行動計画の策定と労働局への届け出を義務付けるものです。（従業員300人以下の中小企業に対しては努力義務）企業班では、この法律の施行を背景に、企業に対して、子育て支援の一環として、マザーズサポーター協会によるセミナーやマンツーマンセッションなどを提案することを検討しています。

また、子育ても部下育成も「自立型支援方法」という観点からすれば共通項が多いと考えに立ち、子育てに限らず、社内研修としても提案していきたいと考えています。

（たけちゃん）

プロジェクトとして

医療プロジェクト

「アトピーの子供を持つ母親が、痒がる子供にイライラし、久しぶりに病院に行って40分先生に話をしたらすっきりし、子供にやさしくできるようになったという話を聞いて考えました。母親に一番必要だったのは子供の薬ではなく、しっかりと話を聞いてもらい自分を受け止め認めてもらうことだったのではないのでしょうか。今、アレルギーや成人病や癌など病魔と戦っている方は、周りにたくさんいらっしゃいます。本人のみならず、ご家族や医療現場の方も含め、ともに前を向いて一步一步確実に進むために、私たちのサポートは大切な役割になると思います。日赤病院小児科田村京子医師から、応援いただきます。（さなちゃん）

公文プロジェクト

・ わがSVのくぼちゃんのご友人に公文のキーパーソンが。そして、私達にNHKの取材。その番組を見ていた、公文の執行役員の方が、私達に興味をもたれたその次の日、くぼちゃんときだちゃんは、お友達の紹介を受けて執行役員様とご対面。まさに公文教育委員会では、この2月子育て支援室が立ち上がったところでした。そして、子育て支援センターの担当者のたなこちゃんが3級受講されて着々と、方向性は無限大に進み始めました。以上、公文物語です。（きだちゃん）

あと、できたばかりの班があります。 また、次号で紹介しましょう。

- ・美しき再チャレンジャー班
- ・男女共同参画アドバイザー班



初のマザサポ 1 級合格者誕生！

7月3日に1級資格試験が行われ、7月9日に5名の方が合格されました。
(仮合格は5名) マザサポ初の1級資格取得者の誕生です！おめでとうございます。
7月9日現在のマザサポ資格取得者は次の通りです。

1級 10名 (仮合格を含む)

2級 4名

3級 43名

なお、現在の協会員数は47名です。(資格取得者でも協会に入るかどうかは自由なのでこの数字になっています)



今後の対策講座のご案内

2級平日コース(公開調整中) 9月1日(木) 2日(金) 8日(木) 15日(木)

2級休日コース 9月3日(土) 4日(日) 10日(土) 17日(土)

3級休日コース 10月1日(土) 2日(日) 8日(土) 15日(土)

3級KCCコース(公開調整中)

10月25日(火) 26日(水) 11月1日(火) 8日(火)

人数の関係で、後日調整させていただきますが、

参加の受付は、8月5日からです。よろしくお願ひします。

ハートの会、へ～トの会、勉強会セッションのご案内

8月6日(土) 13:00～ アステック神戸 ハートの会

9月22日(木) 10:00～ クリスタルビル10F(神戸) セッション

9月29日(木) 9:30～ クリスタルビル10F(神戸) へ～トの会

サマーツアー 8月8日(月) 11:00～15:00

有馬温泉向陽閣 5500円(昼食・入湯料・税込み)

マザサポニュースにこんな
載せてなどなどご意見
ご感想をお待ちしてます。
メーリングリストまたは、
まさちゃんアドレス
nitinitikorekouniti@hotmail.co.jp
までよろしくお願ひします。

次回
発行は

1ヶ月後を
予定しています。

お楽しみに

インフォメーションです。
「第3回マザーズサポーター協会定例講演会」を開きます。
お友達も是非お誘いの上ご参加ください。

2005年9月24日(土)

- ・時 間 13:30～15:30
- ・場 所 兵庫県福祉センター3階大会議室
- ・資料代 500円 (当日)
- ・定 員 100名

●メイン講演:智と歩んだ30年:講師 福島令子

福島令子さんの息子さんである福島智氏は、厚生労働省社会保障審議会障害者部会委員・東大助教授。智さんは9歳で失明し18歳のとき失聴。重複障害を克服し、現在も多くの分野で活躍されています。一昨年には、TIME誌の「2003年アジアのヒーロー」にも選ばれました。そんな智さんとどんな30年を歩んで来られたのか、お母様の令子さんにお話していただきます。

福島令子プロフィール

東大助教授・福島智氏のお母様。
1996年4月 第30回 吉川英治文化賞受賞(智さんと共同受賞)
「兵庫・神戸盲ろう者友の会、指の語らい<指点字>」創始者・指導者

●講演II:教えるのをやめたら相手の自立が見えてきた:講師 喜田菜穂子
＜マザーズサポーターの現場から＞

協会理事長であり、自らマザーズサポーターとして全国を飛び回る、
喜田菜穂子本人が、自立型支援方法についてお話しします。

- ♥自立のために人はどう関わればよいか ♥最近の事情
- ♥コミュニケーションの意図と行動を確認する ♥相手の自立を助ける魔法の質問
- ♥周りの人と気持ちいい関係になるとって置きの処方箋
- ♥やる気を引き出す方法 その他



★お申込み方法

お名前・連絡先を明記の上、メールかFAXでお申し込みください。

メール mothers_sp@infoseek.to FAX 078-731-0615 締切日 9月20日(火)

★お問合せ・申込み先

NPO法人マザーズサポーター協会

〒658-0058 神戸市東灘区御影町西平野一の坪11-1-306

TEL 078-843-8747 / FAX 078-731-0615

mothers_sp@infoseek.to <http://supporter.web.infoseek.co.jp>